越谷市自治基本条例 子ども版パンフレットの活用状況(令和6年度)について

1. 子ども版パンフレットの概要

第1期越谷市自治基本条例推進会議からの報告書「自治基本条例の実効性を確保するための課題について(平成23年2月)」において、条例の若い世代への普及の取組みの一つとして、「小学校高学年を対象とした分かりやすい表現で解説したパンフレットの作成・配布」に関する提言があり、小学校6年生を主な対象として作成したものの。

2. 配布について

(1) 配布目的

次代のまちづくりの担い手である子どもたちに「自治基本条例」に対する理解を深めてもらう。

(2) 配布対象

市内小学校6年生全員(令和6年度…2,965人)

(3) 配布物

- ・越谷市自治基本条例パンフレット【子ども版】
- ・越谷市自治基本条例条文

3. 授業での活用について

(1) 活用方法

社会科公民分野の政治に関する単元において、国民生活に国や地方公共団体のはたらきが反映されていることを学ぶ際、自治基本条例を活用する。

※ 教員に指導の参考資料(逐条解説・活用に係る留意事項等)を配布

※ 授業後、子ども版パンフレットの活用状況に関するアンケートを実施

(2) 令和6年度の活用実績(活用状況に関するアンケートの集計結果)

アンケート回収数 29校/29校※ [前年度]29校/29校

		[前年度]
①授業で活用した学校数	<u>29校/29校</u>	[29校]
②授業での平均取扱い時間	<u>53.4分</u>	[64.1分]
③資料の配布状況	パンフレット【子ども版】 <u>28校/29校</u>	[29校]
	自治基本条例条文 <u>27校/29校</u>	[25校]

※ 学校別活用状況の詳細は、次頁以降をご参照ください。

越谷市自治基本条例 子ども版パンフレットの活用状況アンケート結果

No.	小学校	平均		合計		活用状況	学習成果	感想	その他	
		時間 (分)	28 /29	27 /29	配付物					
					子ども版					条文
		53.4	28 /29	27 /29						
1	越ヶ谷	20	○	○	◇地方政治の学習の導入において活用した。	◇越谷市でも“政治”が行われていること、それは市民の願いのもとに成り立っているということの理解に繋がった。	◇越谷市の公共施設は、市民の意見が反映されて建てられたものだということが、改めて分かった。	—		
2	大沢	45	○	○	◇子育て支援の願いを実現する政治の学習で、越谷市の条例も市民の願いから作られていることを指導し、市役所や市議会の働きを理解させるために活用した。	◇条例の内容や市政のしくみについて理解することができたので、成人したら進んで政治に参加しよう(参政権)とする意欲を高めることができた。 ◇越谷市自治基本条例は、よりよいまちにしていくための法律であり、まちの特色を生かしてさらに魅力的なまちにしたいという市民の願いでもあることを理解することができた。	◇越谷市でも国の政治のしくみと同じで、市議会でも話し合い、条例や予算が決められていることが分かった。	◇自分たちの住んでいる越谷市についてくわしく書かれているので、意欲的にパンフレットを読んでいる児童が多く見られた。市政への関心を高める良いきっかけとなっていた。		
3	新方	45	○	○	◇わたしたちの生活と政治「くらしの中の法やきまり」という学習単元の中で、私たち越谷市民の生活の中にも様々なきまり(条例)が定められていることに触れ、その説明を行う際に子ども版パンフレットを活用した。越谷市自治基本条例は、住みよい越谷市の実現のために制定されていることを、書かれている条文を読みながら確認を行った。	◇私たちのくらしの中に法やきまりがあることについて、普段からあまり意識して生活をしていなかった児童にとって、条例に興味・関心をもつ良いきっかけとなった。パンフレット以外にも、越谷市自治基本条例を活用し、様々な項目において条例が定められていることを児童と共に確認することができた。	◇条例の大切さがわかった。条例だけでなく、学校生活の中でもきまりを守っていききたい。 ◇条例がどのようにして作られているのか、調べてみたいと思った。	—		
4	桜井	10	○	○	◇国政だけでなく、身近なところでも政治の原理に則り政治が行われていることを伝えた。	◇実際に制定されている条例に触れることで、現実として捉え、興味関心が湧いたようだった。	—	—		
5	大袋	45	○	○	◇公民的分野の「わたしたちの暮らしと日本国憲法」という単元で、法律について学習したのち、条例と法律の違いについて学ぶ際に活用した。 また、学習のまとめの際に作成する新聞づくりにも資料として活用した。	◇法律は条例より上位の法形式であるため、条例は、法律の範囲内で制定しなくてはならないことを確認した。それを確認することで、憲法・法律・条例の違いを明確にすることができた。	◇自分たちの住む越谷市でのことが分かったので、政治をより身近に感じられた。 ◇憲法の効力の強さを感じた。	—		

No.	小学校	時間 (分)	配付物		活用状況	学習成果	感想	その他
			子ども版	条文				
6	荻島	45	○	○	<p>◇「わたしたちの生活と政治」において、教科書で扱われている「子育て支援の願いを実現する政治」に併せて活用し、子どもたちにとって一番身近な越谷市ではどのようなになっているのかを学習した。</p> <p>◇「まちづくり」にもルールが必要であることをおさえ、「まちづくり」に必要なルールについても話し合わせた。その後、どんな「まちづくり」にもルールが必要であることをおさえ、「まちづくり」に必要なルールについても話し合わせ、よりよい越谷市にするために、一人一人が「まちづくり」に参加するための意欲をもたせるよう指導した。</p>	<p>◇子ども版パンフレットを使用することで、実際に越谷市の行政の仕組みをすることができ、より理解が深まったように感じた。</p>	<p>◇越谷市について身近に考えることができた。</p> <p>◇一人一人が「まちづくり」の主人公であることができた。また、パンフレットを活用したことで、「調べたい」という意欲をもたせることもできた。</p>	
7	出羽	60	○	○	<p>◇日本国憲法の3つの原則(国民主権・基本的人権の尊重・平和主義)と条例とのつながりを学ぶ際に活用した。</p>	<p>◇憲法、法律は国で条例は各都道府県市町村で出されているものだと分かった。</p> <p>◇各自治体ごとに条例があることへの理解が深まった。</p>	<p>◇越谷市の条例を知り、またパンフレットを読むことで政治を身近なものに感じる事ができた。</p> <p>◇越谷市をよりよいまちにするために条例があると分かった。</p>	—
8	蒲生	45	○	○	<p>◇市政についての理解を深めるために、本パンフレットを活用し、越谷市のまちづくりのルールについて学習した。</p>	<p>◇自分が住む越谷市も教科書に掲載されている尾崎市と同様に、自治基本条例があり、前文を学習することで、越谷市がめざすまちづくりの一端を児童なりに理解することができた。</p>	<p>◇みんなが住みやすい町になってほしいと思った。</p> <p>◇土日に、野球を習っているが、続けていくことでコミュニティになるのかと思った。</p>	—
9	大相模	45	○	○	<p>◇市によって様々な条例が定められていることを確認した後、越谷市での取組の確認として活用した。</p>	<p>◇より身近なこととして考える様子が見られた。</p>	—	—
10	増林	90	○	○	<p>◇教科書で行政機関について学んだ後に、実際の越谷市の状況について、条例を用いて説明した。</p>	<p>◇自分の知らない市役所の仕組みを学んだあとに、越谷市の勉強をするのでより意欲が高まっていた。</p>	<p>◇越谷市について学習できたのが楽しかった。</p>	<p>◇条例について文章が難しく理解できない児童がいたため、もう少し簡単な文章にしようとうありがたい。</p>
11	川柳	60	○	○	<p>◇国と越谷市を比較しながら説明した。</p>	<p>◇自分たちの住む越谷市にもきまり(条例)があることを知り、身近に感じる事ができた。</p>	<p>◇越谷市に住んでいるけど知らない条例があった。</p>	—
12	南越谷	45	○	○	<p>◇パンフレットを活用することで、子供たちの条令に対する考えや興味関心をひくことができた。また、ICTを活用し、より詳しく条例に対して学習を進めることができた。</p>	<p>◇単元テストの結果からも、学習の浸透性が見られ、良い結果となった。パンフレットを使用し、視覚的に情報をとらえたことで、より深い学びにつながった。</p>	<p>◇パンフレットがあったので、わかりやすかった。条例の仕組みなどがわかった。</p>	—
13	東越谷	60	○	○	<p>◇越谷市における市議会の仕事とまちづくりについて調べる際に「子ども版パンフレット」を活用した。</p>	<p>◇自分の住んでいる市の政治を学ぶことで、政治をより身近に感じ、学習意欲が高まった。</p>	<p>◇気になっていた越谷市の市政について学べてよかった。</p>	—

No.	小学校	時間 (分)	配付物		活用状況	学習成果	感想	その他
			子ども版	条文				
14	大沢北	5	○	○	◇社会の授業(地方自治に関する学習)で配付し、その際、越谷市でも議会において立法(条例の制定)がなされていることを説明した。	◇地方公共団体での立法機関の機能を知ることができた。	—	—
15	大袋北	45	○	○	◇国の政治について学んだあと、越谷市の政治について学ぶ際に活用した。	◇越谷市の特色あるまちづくりについて詳しく記載されており、児童の気づきも多かった。	◇越谷市の条例を初めて知ることができた。 ◇越谷市のまちづくりの取組みに参加してみたい。 ◇防犯や防災についての条例があるのは知らなかった。	—
16	蒲生南	45	○	○	◇公民分野の学習のまとめで活用した。	◇条例に則ってまちづくりが進められていることを知った児童が多かった。	◇条例とまちづくりがつながっていることを知り勉強になった。	—
17	北越谷	60	○	○	◇社会科公民の授業において憲法、法律と同じように地方自治体にもルールがあるという導入で活用した。	◇越谷市の条例から埼玉県の条例へと考えを広げ、それぞれの地域に認められている地方自治の大切さについて考え、学習をまとめることができた。	◇選挙をやっているのは知っていたが、市民の意見を取り入れて条例をつくっている仕組みを知ることができてよかった。	—
18	大袋東	10	○	—	◇「市議会」について学んだ際に、「まちづくり」「条例」について触れ、その際にパンフレットを活用しました。	◇自分達が暮らす越谷市でも、市民がまちづくりに参加することができていること、子どもがまちづくりの担い手として尊重されることを実感できたことが成果だと感じます。	◇田んぼアートや市民まつりも、まちづくりの取り組みの1つだと知った。 ◇自分達もまちづくりに参加できることが分かった。 ◇「越谷市子ども憲章」というものがあり、子どもの意見も大切にしようとしてくれていることが分かった。	—
19	平方	60	○	○	◇越谷市のまちづくりに関する学習の際に条例及び子ども版パンフレットを活用した。 ◇地方自治の学習の際にパンフレットを活用しまちづくりへの参画意識の情勢に取り組んだ。	◇越谷市のまちづくりについて、具体的にどのような取組みがなされているかの知識を深めた。 ◇6年生の社会科において、身近な自治体について学ぶことができた。また、パンフレットは3年生で学んだことを想起させる内容であり、理解を深めることにつながった。	◇イラストや資料が多くてわかりやすかった。 ◇自分の住んでいる地域について、よく学ぶことができた。	—
20	弥栄	15	○	○	◇「子育て支援の願いを実現する政治」の単元で市民の意見を政治に活かす制度があることを実感させるためにパンフレットを活用した。	◇住んでいる市の条例について、学ぶ機会を得ることができた。 また、なぜ条例があるのか、市民が政治に参加する意味が何なのかが詳しく書かれていたため、児童の学習理解の深まりにつながった。 これらの条例は市民が安心安全に暮らすために、市議会で話し合われていることを学ぶことができた。	◇自主学習で改めてまとめてみたくなった。 ◇条例の中に子供も市民として尊重されると書いてあり、嬉しかった。	—

No.	小学校	時間 (分)	配付物		活用状況	学習成果	感想	その他
			子ども版	条文				
21	大間野	180	○	-	◇自分たちの生活に国や地方公共団体のはたらきが反映されていることを学習する際に活用した。	◇自分たちの住んでいる市では、どのようにまちづくりが進められているのかを知ることで、政治について興味を持ち、意欲的に学習に取り組んでいた。	◇「自治基本条例」は市民みんなでまちづくりをしていくためのルールが書かれていることがよく分かった。市民祭りや花いっぱい運動など、自分たちにも参加できそうな活動もあったので、参加してみたい。	-
22	宮本	60	○	○	◇基本的人権について学習する際に資料の1つとして活用した。	◇越谷市の条例について、特産物や伝統芸能とともに学び、イメージがしやすくなったと考える。 ◇自分たちの生活に身近であることを実感していた。	◇身近なところで基本的人権の尊重の考え方が反映されていることが分かった。 ◇	◇自分たちの住む市について知るよい学習となった。 ◇たくさんの条例を見ること、知ることができてよかった。
23	西方	90	○	○	◇社会科の授業で資料の1つとして活用した。	◇自分たちが住んでいる越谷市の条例を知ることで「こんなルールがあるのか」や「越谷に住んでから知っておかないとね」という声も聞こえてきた。一人一人が自分の身近であると実感できたと感じられた。	◇イラストや色の使い方などとても見やすいパンフレットという声が聞かれた。	-
24	鷺後	15	-	○	◇社会科の授業の最後に参考資料として提示した。	◇条文のみであったことから、難しく感じていた。	◇このような条例があることを初めて知った。	-
25	明正	180	○	○	◇社会科の「私たちの暮らしと日本国憲法」の学習の際に活用した。条例は市の決まりであり、越谷市にも条例があることを学んだ。	◇市民と市、市議会のつながりが図で分かりやすく説明しており、理解が進んだ。	◇越谷市の特産物、伝統工芸品などを改めて知ることができた。 ◇越谷市のまちづくりにはたくさんの人が関わっていることを学んだ。	-
26	千間台	45	○	○	◇教科書で行政機関について学んだ後に、実際の越谷市の状況について、条例を用いて説明した。	◇自分たちが暮らしている地域でも、教科書と同じ流れで市政が行われていることを実感していた。 ◇教科書にない内容もあったため、思考の広がり知識が増えた。	◇「子ども大学こしがや」や「放課後子ども教室」などを初めて学んだ。 ◇子どもでも市民として尊重されていることを知ることができた。 ◇まちのことを考えるのは難しいと思った。	-
27	桜井南	20	○	○	◇社会科における調査学習の補助資料として使用した。	◇市の位置、面積、人口など5年生までの復習までに活用した。 ◇実際のまちづくりについて、理解することができた。	◇難しい内容も分かりやすくまとまっていた。	-
28	花田	60	○	○	◇憲法の学習の際に、身近なきまりや法律の例として資料として活用した。また、政治の働きの学習を活かして、地域に公園を作る際に、だれのどのような思いを反映させるべきかを考える際に資料として活用した。意見を政治に反映させるために自治条例や、市の考え方を例に導入を行った。	◇身近なきまりや例として、自分に当てはめやすく、考えやすかった様子が見られた。 ◇公園等、自分の生活をイメージして考えることで、意欲的に学習に参加できた。	◇越谷市では、どのように政治を進めているかさらに調べてみたいと思った。 ◇条例は憲法や国の法律よりも、自分の生活に近い内容であることが分かった。 ◇越谷市では、福祉などに力を入れて政治を行っていると思った。	-
29	城ノ上	45	○	○	◇単元計画の「つかむ」の場面で、模擬政治活動を行った際の参考資料として活用した。	◇越谷市のパンフレットを活用したことで、より政治が身近であり、必要なことだということを実感しながら学ぶことができた。	◇越谷市の取組みについて理解することができた。 ◇政治について興味をもつことができた。	-